

令和5年度使用高等学校・中等教育学校(後期課程)用教科用図書選定一覧

【 広島みらい創生高等学校(定時制の課程) 】

教科 [ 国語 ]

1 選定の際に特に重点を置いた調査の観点及び視点

- 観点①「基礎・基本の定着」、視点「単元の目標及びまとめの示し方」
- 観点②「主体的に学習に取り組む工夫」、視点「興味・関心を高めるための工夫」
- 観点⑤「言語活動の充実」、視点「ねらいに応じた言語活動の設定及びその工夫」

2 教科用図書選定一覧

学年	科目名	新規の選定	発行者	書名
1	現代の国語		東京書籍	新編現代の国語
1	言語文化		東京書籍	新編言語文化
2	論理国語	新規	三省堂	新 論理国語
2	古典探究	新規	東京書籍	新編古典探究
③	現代文B		第一学習社	高等学校 改訂版 標準現代文B
③	古典B		東京書籍	新編古典B
1	ステップアップ国語		東京書籍	新編現代の国語
1	ステップアップ国語		東京書籍	新編言語文化
④	実用国語		東京書籍	新編国語総合

※ 新規の選定欄に記載がないものは、令和4年度使用教科用図書と同一の教科用図書を申請したものである。

※ 新規の選定欄に「新規」と記載しているものは、令和4年度使用教科用図書と異なる教科用図書を申請したものであり、そのうち必修科目は文字を□で囲んで示している。「改訂」と記載しているものは、令和4年度使用教科用図書の改訂版を申請したものである。

※ 学年欄の数字を○で囲んで示しているものは、すでに使用していて次年度も引き続き使用する教科用図書(生徒が購入しないもの)である。

3 新規の選定図書及びその理由

学年	科目名	新規の選定	発行者	書名
2	論理国語	新規	三省堂	新 論理国語
<p>[理由] 基礎・基本の定着を図ることができるよう、各単元で身に付けた力を確認し、さらに深めるための「学びを深める」を設けている。</p>				

学年	科目名	新規の選定	発行者	書名
2	古典探究	新規	東京書籍	新編古典探究
<p>[理由]  基礎・基本の定着を図ることができるよう、各単元扉に単元で学習する主な目標と、学習する作品や教材に関連した年表、学習する内容に関連した解説や写真等を示している。</p>				

令和5年度使用高等学校・中等教育学校(後期課程)用教科用図書選定一覧

【 広島みらい創生高等学校(定時制の課程) 】

教科 [ 地理歴史 ]

1 選定の際に特に重点を置いた調査の観点及び視点

- 観点①「基礎・基本の定着」、視点「単元の目標及びまとめの示し方」
- 観点②「主体的に学習に取り組む工夫」、視点「興味・関心を高めるための工夫」
- 観点③「内容の構成・配列・分量」、視点「年間の学習内容の見通しのもとせ方」

2 教科用図書選定一覧

学年	科目名	新規の選定	発行者	書名
1	地理総合		帝国書院	高等学校 新地理総合
1	地理総合		帝国書院	新詳高等地図
2	地理探究	新規	二宮書店	地理探究
②	地理探究		帝国書院	新詳高等地図
1	歴史総合		帝国書院	明解 歴史総合
2	日本史探究	新規	山川出版	詳説日本史
2	世界史探究	新規	山川出版	詳説世界史
3	世界史B		山川出版	詳説世界史 改訂版
3	日本史A		山川出版	日本史A 改訂版
3	地理A		帝国書院	高校生の地理A
3	地理A		帝国書院	新詳高等地図

- ※ 新規の選定欄に記載がないものは、令和4年度使用教科用図書と同一の教科用図書を申請したものである。
- ※ 新規の選定欄に「新規」と記載しているものは、令和4年度使用教科用図書と異なる教科用図書を申請したものであり、そのうち必修科目は文字を□で囲んで示している。「改訂」と記載しているものは、令和4年度使用教科用図書の改訂版を申請したものである。
- ※ 学年欄の数字を○で囲んで示しているものは、すでに使用していて次年度も引き続き使用する教科用図書(生徒が購入しないもの)である。

3 新規の選定図書及びその理由

学年	科目名	新規の選定	発行者	書名
2	地理探究	新規	二宮書店	地理探究
<p>[理由]</p> <p>生徒が興味・関心をもって学習することができるよう、テーマに沿って、さらに学習を深めるコラム「ポイントと補説」を設けている。</p>				

学年	科目名	新規の選定	発行者	書名
2	日本史探究	新規	山川出版	詳説日本史
<p>[理由] 生徒が興味・関心をもって学習することができるよう、学習時のてがかりとなる章全体にわたる「問い」を各章の導入文に設けている。</p>				
学年	科目名	新規の選定	発行者	書名
2	世界史探究	新規	山川出版	詳説世界史
<p>[理由] 生徒が興味・関心をもって学習することができるよう、学習のめあてを明確にする「問い」を章、節、小見出し毎に設けている。</p>				

令和5年度使用高等学校・中等教育学校(後期課程)用教科用図書選定一覧

【 広島みらい創生高等学校(定時制の課程) 】

教科 [ 公民 ]

1 選定の際に特に重点を置いた調査の観点及び視点

- 観点①「基礎・基本の定着」、視点「単元の目標及びまとめの示し方」
- 観点②「主体的に学習に取り組む工夫」、視点「興味・関心を高めるための工夫」
- 観点④「内容の表現・表記」、視点「挿絵・写真等の活用」

2 教科用図書選定一覧

学年	科目名	新規の選定	発行者	書名
2	公共	新規	第一学習社	高等学校 新公共
3	倫理		第一学習社	高等学校 改訂版 倫理
3	政治・経済		東京書籍	政治・経済

- ※ 新規の選定欄に記載がないものは、令和4年度使用教科用図書と同一の教科用図書を申請したものである。  
 ※ 新規の選定欄に「新規」と記載しているものは、令和4年度使用教科用図書と異なる教科用図書を申請したものであり、そのうち必修科目は文字を□で囲んで示している。「改訂」と記載しているものは、令和4年度使用教科用図書の改訂版を申請したものである。  
 ※ 学年欄の数字を○で囲んで示しているものは、すでに使用していて次年度も引き続き使用する教科用図書(生徒が購入しないもの)である。

3 新規の選定図書及びその理由

学年	科目名	新規の選定	発行者	書名
2	公共	新規	第一学習社	高等学校 新公共
<p>[理由]                      生徒の興味・関心を高めることができるよう、学習内容を実社会で活かすために役立つ情報や考えを取り上げた特集ページ「いまを生きるスキル」を設けている。</p>				

令和5年度使用高等学校・中等教育学校(後期課程)用教科用図書選定一覧

【 広島みらい創生高等学校(定時制の課程) 】

教科 [ 数学 ]

1 選定の際に特に重点を置いた調査の観点及び視点

- 観点①「基礎・基本の定着」、視点「単元の目標及びまとめの示し方」
- 観点②「主体的に学習に取り組む工夫」、視点「興味・関心を高めるための工夫」
- 観点③「内容の構成・配列・分量」、視点「系統性と反復性の工夫」

2 教科用図書選定一覧

学年	科目名	新規の選定	発行者	書名
1	数学Ⅰ		数研出版	新 高校の数学Ⅰ
2	数学Ⅱ	新規	数研出版	新編 数学Ⅱ
3	数学Ⅲ		数研出版	改訂版 新編 数学Ⅲ
2	数学A	新規	数研出版	新編 数学A
3	数学B		数研出版	改訂版 新編 数学B
1	ステップアップ数学		数研出版	新 高校の数学Ⅰ
④	数学演習		数研出版	改訂版 新 高校の数学Ⅰ
④	実用数学		数研出版	改訂版 新 高校の数学Ⅰ

※ 新規の選定欄に記載がないものは、令和4年度使用教科用図書と同一の教科用図書を申請したものである。

※ 新規の選定欄に「新規」と記載しているものは、令和4年度使用教科用図書と異なる教科用図書を申請したものであり、そのうち必修科目は文字を□で囲んで示している。「改訂」と記載しているものは、令和4年度使用教科用図書の改訂版を申請したものである。

※ 学年欄の数字を○で囲んで示しているものは、すでに使用していて次年度も引き続き使用する教科用図書(生徒が購入しないもの)である。

3 新規の選定図書及びその理由

学年	科目名	新規の選定	発行者	書名
2	数学Ⅱ	新規	数研出版	新編 数学Ⅱ
<p>[理由]</p> <p>生徒が系統性をもって学習を進めることができるよう、内容的に関連のある複数の例について、理解するための「Point」を適宜設けている。</p>				
学年	科目名	新規の選定	発行者	書名
2	数学A	新規	数研出版	新編 数学A
<p>[理由]</p> <p>生徒が系統性をもって学習を進めることができるよう、内容的に関連のある複数の例について、理解するための「Point」を適宜設けている。</p>				

令和5年度使用高等学校・中等教育学校(後期課程)用教科用図書選定一覧

【 広島みらい創生高等学校(定時制の課程) 】

教科 [ 理科 ]

1 選定の際に特に重点を置いた調査の観点及び視点

- 観点①「基礎・基本の定着」、視点「基礎的・基本的な知識・技能の定着を図るための工夫」
- 観点②「主体的に学習に取り組む工夫」、視点「興味・関心を高めるための工夫」
- 観点③「内容の構成・配列・分量」、視点「系統性と反復性の工夫」

2 教科用図書選定一覧

学年	科目名	新規の選定	発行者	書名
1	科学と人間生活		東京書籍	科学と人間生活
2	物理基礎	新規	東京書籍	新編物理基礎
3	物理		東京書籍	改訂 物理
1	化学基礎		東京書籍	新編化学基礎
3	化学		東京書籍	改訂 化学
2	生物基礎	新規	東京書籍	新編生物基礎
3	生物	新規	実教出版	生物 新訂版
1	地学基礎		東京書籍	地学基礎
④	物理基礎演習		東京書籍	改訂 新編物理基礎
④	化学基礎演習		東京書籍	改訂 新編化学基礎
④	生物基礎演習		東京書籍	改訂 新編生物基礎
④	地学基礎演習		東京書籍	改訂 地学基礎
④	科学探究A		啓林館	科学と人間生活
④	科学探究B		啓林館	科学と人間生活

- ※ 新規の選定欄に記載がないものは、令和4年度使用教科用図書と同一の教科用図書を申請したものである。
- ※ 新規の選定欄に「新規」と記載しているものは、令和4年度使用教科用図書と異なる教科用図書を申請したものであり、そのうち必修科目は文字を□で囲んで示している。「改訂」と記載しているものは、令和4年度使用教科用図書の改訂版を申請したものである。
- ※ 学年欄の数字を○で囲んで示しているものは、すでに使用していて次年度も引き続き使用する教科用図書(生徒が購入しないもの)である。

3 新規の選定図書及びその理由

学年	科目名	新規の選定	発行者	書名
2	物理基礎	新規	東京書籍	新編物理基礎
<p>[理由]</p> <p>基礎・基本の定着を図ることができるよう、学習内容をまとめ、反復練習することができる「レベルアップドリル」を設けている。</p>				

学年	科目名	新規の選定	発行者	書名
2	生物基礎	新規	東京書籍	新編生物基礎
<p>[理由]  基礎・基本の定着を図ることができるよう、本文中に「中学とのつながり」を設けたり、中学校の学習内容を復習するためのインターネットサイト(二次元コード)を掲載している。</p>				
学年	科目名	新規の選定	発行者	書名
3	生物	新規	実教出版	生物 新訂版
<p>[理由]  基礎・基本の定着を図ることができるよう、学習した知識と関連した身近な話題や歴史的な話題、研究を深く掘り下げた話題などをとり上げた「参考」を適宜設けている。</p>				



令和5年度使用高等学校・中等教育学校(後期課程)用教科用図書選定一覧

【 広島みらい創生高等学校(定時制の課程) 】

教科 [ 保健体育 ]

1 選定の際に特に重点を置いた調査の観点及び視点

- 観点②「主体的に学習に取り組む工夫」、視点「興味・関心を高めるための工夫」
- 観点③「内容の構成・配列・分量」、視点「年間の学習内容の見通しのもとで」
- 観点⑤「言語活動の充実」、視点「ねらいに応じた言語活動の設定及びその工夫」

2 教科用図書選定一覧

学年	科目名	新規の選定	発行者	書名
1	体育		大修館	現代高等保健体育
②	体育		大修館	現代高等保健体育
③	体育		大修館	最新高等保健体育改訂版
1	保健		大修館	現代高等保健体育
②	保健		大修館	現代高等保健体育
④	生涯スポーツ		大修館	最新高等保健体育改訂版

- ※ 新規の選定欄に記載がないものは、令和4年度使用教科用図書と同一の教科用図書を申請したものである。
- ※ 新規の選定欄に「新規」と記載しているものは、令和4年度使用教科用図書と異なる教科用図書を申請したものであり、そのうち必履修科目は文字を□で囲んで示している。「改訂」と記載しているものは、令和4年度使用教科用図書の改訂版を申請したものである。
- ※ 学年欄の数字を○で囲んで示しているものは、すでに使用していて次年度も引き続き使用する教科用図書(生徒が購入しないもの)である。

3 新規の選定図書及びその理由

令和4年度使用教科用図書と異なる教科用図書の申請はありません。

令和5年度使用高等学校・中等教育学校(後期課程)用教科用図書選定一覧

【 広島みらい創生高等学校(定時制の課程) 】

教科 [ 芸術 ]

1 選定の際に特に重点を置いた調査の観点及び視点

- 観点①「基礎・基本の定着」、視点「単元の目標及びまとめの示し方」
- 観点②「主体的に学習に取り組む工夫」、視点「興味・関心を高めるための工夫」
- 観点④「内容の表現・表記」、視点「巻末資料の示し方」

2 教科用図書選定一覧

学年	科目名	新規の選定	発行者	書名
1	音楽Ⅰ		教育出版	音楽Ⅰ Tutti+
2	音楽Ⅱ	新規	教育出版	音楽Ⅱ Tutti+
3	音楽Ⅲ		教育芸術社	Joy of Music
1	美術Ⅰ		日本文教出版	高校生の美術1
2	美術Ⅱ	新規	日本文教出版	高校生の美術2
3	美術Ⅲ		日本文教出版	高校生の美術3
1	書道Ⅰ		光村図書	書Ⅰ
2	書道Ⅱ	新規	光村図書	書Ⅱ
3	書道Ⅲ		東京書籍	書道Ⅲ
④	ビジュアルデザイン		日本文教出版	高校生の美術1

※ 新規の選定欄に記載がないものは、令和4年度使用教科用図書と同一の教科用図書を申請したものである。  
 ※ 新規の選定欄に「新規」と記載しているものは、令和4年度使用教科用図書と異なる教科用図書を申請したものであり、そのうち必修科目は文字を□で囲んで示している。「改訂」と記載しているものは、令和4年度使用教科用図書の改訂版を申請したものである。  
 ※ 学年欄の数字を○で囲んで示しているものは、すでに使用していて次年度も引き続き使用する教科用図書(生徒が購入しないもの)である。

3 新規の選定図書及びその理由

学年	科目名	新規の選定	発行者	書名
2	音楽Ⅱ	新規	教育出版	音楽Ⅱ Tutti+
[理由] 生徒の興味・関心を高めることができるよう、学習した知識や技能を活用して創作活動に取り組むことができる「音のスケッチ」を設けている。				
学年	科目名	新規の選定	発行者	書名
2	美術Ⅱ	新規	日本文教出版	高校生の美術2
[理由] 生徒の興味・関心を高めることができるよう、作品が掲載されているページに作家の肖像画と一緒に「作家の言葉」を適宜掲載している。				

学年	科目名	新規の選定	発行者	書名
2	書道Ⅱ	新規	光村図書	書Ⅱ
<p>[理由]  生徒の興味・関心を高めることができるよう「コラム」を設け、その中で表具や料紙、様々な文士の筆跡を写真付きで分かりやすく解説している。</p>				

令和5年度使用高等学校・中等教育学校(後期課程)用教科用図書選定一覧

【 広島みらい創生高等学校(定時制の課程) 】

教科 [ 外国語 ]

1 選定の際に特に重点を置いた調査の観点及び視点

- 観点①「基礎・基本の定着」、視点「単元の目標及びまとめの示し方」
- 観点②「主体的に学習に取り組む工夫」、視点「興味・関心を高めるための工夫」
- 観点⑤「言語活動の充実」、視点「ねらいに応じた言語活動の設定及びその工夫」

2 教科用図書選定一覧

学年	科目名	新規の選定	発行者	書名
1	英語コミュニケーションⅠ		東京書籍	All Aboard! English Communication I
2	英語コミュニケーションⅡ	新規	東京書籍	All Aboard! English Communication II
1	論理・表現Ⅰ		三省堂	MY WAY Logic and Expression I
2	論理・表現Ⅱ	新規	三省堂	MY WAY Logic and Expression II
3	コミュニケーション英語Ⅲ		教育出版	NEW ONE WORLD Communication III Revised Edition
3	英語表現Ⅱ		桐原書店	EMPOWER English Expression II Mastery Course
4	英語会話		文英堂	My Passport English Conversation
1	ステップアップ英語		開隆堂	Amity English Communication I

- ※ 新規の選定欄に記載がないものは、令和4年度使用教科用図書と同一の教科用図書を申請したものである。  
 ※ 新規の選定欄に「新規」と記載しているものは、令和4年度使用教科用図書と異なる教科用図書を申請したものであり、そのうち必修科目は文字を口で囲んで示している。「改訂」と記載しているものは、令和4年度使用教科用図書の改訂版を申請したものである。  
 ※ 学年欄の数字を○で囲んで示しているものは、すでに使用していて次年度も引き続き使用する教科用図書(生徒が購入しないもの)である。

3 新規の選定図書及びその理由

学年	科目名	新規の選定	発行者	書名
2	英語コミュニケーションⅡ	新規	東京書籍	All Aboard! English Communication II
<p>[理由]</p> <p>言語活動を通して英語の4技能5領域を統合的に高めることができるよう、各レッスンの終わりに「Activity」を設定している。</p>				
学年	科目名	新規の選定	発行者	書名
2	論理・表現Ⅱ	新規	三省堂	MY WAY Logic and Expression II
<p>[理由]</p> <p>言語活動を通して「話すこと」や「書くこと」に係る能力を高めることができるよう、「Let's Talk」や「Special Activity」を設定している。</p>				

令和5年度使用高等学校・中等教育学校(後期課程)用教科用図書選定一覧

【 広島みらい創生高等学校(定時制の課程) 】

教科 [ 家庭 ]

1 選定の際に特に重点を置いた調査の観点及び視点

- 観点②「主体的に学習に取り組む工夫」、視点「興味・関心を高めるための工夫」
- 観点③「内容の構成・配列・分量」、視点「年間の学習内容の見通しのもとせ方」
- 観点④「内容の表現・表記」、視点「挿絵・写真等の活用」

2 教科用図書選定一覧

学年	科目名	新規の選定	発行者	書名
1	家庭基礎		東京書籍	家庭基礎 自立・共生・創造
②	家庭基礎演習		東京書籍	家庭基礎 自立・共生・創造
4	消費生活		教育図書	消費生活
3	子どもの発達と保育		実教出版	子どもの発達と保育 新訂版
4	フードデザイン		実教出版	フードデザイン 新訂版

- ※ 新規の選定欄に記載がないものは、令和4年度使用教科用図書と同一の教科用図書を申請したものである。
- ※ 新規の選定欄に「新規」と記載しているものは、令和4年度使用教科用図書と異なる教科用図書を申請したものであり、そのうち必修科目は文字を□で囲んで示している。「改訂」と記載しているものは、令和4年度使用教科用図書の改訂版を申請したものである。
- ※ 学年欄の数字を○で囲んで示しているものは、すでに使用していて次年度も引き続き使用する教科用図書(生徒が購入しないもの)である。

3 新規の選定図書及びその理由

令和4年度使用教科用図書と異なる教科用図書の申請はありません。

令和5年度使用高等学校・中等教育学校(後期課程)用教科用図書選定一覧

【 広島みらい創生高等学校(定時制の課程) 】

教科 [ 情報 ]

1 選定の際に特に重点を置いた調査の観点及び視点

- 観点①「基礎・基本の定着」、視点「単元の目標及びまとめの示し方」
- 観点②「主体的に学習に取り組む工夫」、視点「興味・関心を高めるための工夫」
- 観点③「内容の構成・配列・分量」、視点「単元や資料等の配列」

2 教科用図書選定一覧

学年	科目名	新規の選定	発行者	書名
2	情報 I	新規	東京書籍	新編情報 I

- ※ 新規の選定欄に記載がないものは、令和4年度使用教科用図書と同一の教科用図書を申請したものである。
- ※ 新規の選定欄に「新規」と記載しているものは、令和4年度使用教科用図書と異なる教科用図書を申請したものであり、そのうち必修科目は文字を□で囲んで示している。「改訂」と記載しているものは、令和4年度使用教科用図書の改訂版を申請したものである。
- ※ 学年欄の数字を○で囲んで示しているものは、すでに使用していて次年度も引き続き使用する教科用図書(生徒が購入しないもの)である。

3 新規の選定図書及びその理由

学年	科目名	新規の選定	発行者	書名
2	情報 I	新規	東京書籍	新編情報 I
<p>[理由]</p> <p>学習事項を体系的に理解した上で、実習に取り組むことができるよう、「理論編」と「実習編」に分かれた構成になっている。</p>				

令和5年度使用高等学校・中等教育学校(後期課程)用教科用図書選定一覧

【 広島みらい創生高等学校(定時制の課程) 】

教科 [ 工業 ]

1 選定の際に特に重点を置いた調査の観点及び視点

- 観点①「基礎・基本の定着」、視点「単元の目標及びまとめの示し方」
- 観点②「主体的に学習に取り組む工夫」、視点「興味・関心を高めるための工夫」
- 観点③「内容の構成・配列・分量」、視点「年間の学習内容の見通しのもとで」

2 教科用図書選定一覧

学年	科目名	新規の選定	発行者	書名
1	工業技術基礎		実教出版	工業技術基礎
2	電気実習	新規	実教出版	工業技術基礎
3	電気製図		実教出版	電気製図
2	電気回路	新規	実教出版	電気回路1
2	電気回路	新規	実教出版	電気回路2
③	電気基礎		実教出版	電気基礎1 新訂版
③	電気基礎		実教出版	電気基礎2 新訂版
3	電気機器		実教出版	電気機器 新訂版
4	電力技術		実教出版	電力技術1 新訂版
4	電力技術		実教出版	電力技術2 新訂版
④	課題研究		実教出版	工業技術基礎

- ※ 新規の選定欄に記載がないものは、令和4年度使用教科用図書と同一の教科用図書を申請したものである。  
 ※ 新規の選定欄に「新規」と記載しているものは、令和4年度使用教科用図書と異なる教科用図書を申請したものであり、そのうち必修科目は文字を□で囲んで示している。「改訂」と記載しているものは、令和4年度使用教科用図書の改訂版を申請したものである。  
 ※ 学年欄の数字を○で囲んで示しているものは、すでに使用していて次年度も引き続き使用する教科用図書(生徒が購入しないもの)である。

3 新規の選定図書及びその理由

学年	科目名	新規の選定	発行者	書名
2	電気実習	新規	実教出版	工業技術基礎
<p>[理由]                      基礎・基本の定着を図ることができるよう、各実験・実習の最後に要点を振り返るための「実習を終えて」を掲載している。</p>				

学年	科目名	新規の選定	発行者	書名
2	電気回路	新規	実教出版	電気回路1
<p>[理由] 生徒が興味・関心をもって学習に取り組むことができるよう、学習内容に関連のある図や写真、イラストをカラーで複数掲載している。</p>				
学年	科目名	新規の選定	発行者	書名
2	電気回路	新規	実教出版	電気回路2
<p>[理由] 生徒が興味・関心をもって学習に取り組むことができるよう、学習内容に関連のある図や写真、イラストをカラーで複数掲載している。</p>				



令和5年度使用高等学校・中等教育学校(後期課程)用教科用図書選定一覧

【 広島みらい創生高等学校(定時制の課程) 】

教科 [ 商業 ]

1 選定の際に特に重点を置いた調査の観点及び視点

- 観点①「基礎・基本の定着」、視点「単元の目標及びまとめの示し方」
- 観点②「主体的に学習に取り組む工夫」、視点「興味・関心を高めるための工夫」
- 観点③「内容の構成・配列・分量」、視点「年間の学習内容の見通しのもとせ方」

2 教科用図書選定一覧

学年	科目名	新規の選定	発行者	書名
1	ビジネス基礎		実教出版	ビジネス基礎
3	マーケティング		実教出版	マーケティング 新訂版
4	商品開発		実教出版	商品開発
1	簿記		東京法令出版	簿記
2	財務会計 I	新規	実教出版	新財務会計 I
2	原価計算	新規	実教出版	原価計算
2	情報処理	新規	実教出版	最新情報処理 Advanced Computing
4	ビジネス情報		実教出版	ビジネス情報 新訂版

- ※ 新規の選定欄に記載がないものは、令和4年度使用教科用図書と同一の教科用図書を申請したものである。
- ※ 新規の選定欄に「新規」と記載しているものは、令和4年度使用教科用図書と異なる教科用図書を申請したものであり、そのうち必修科目は文字を□で囲んで示している。「改訂」と記載しているものは、令和4年度使用教科用図書の改訂版を申請したものである。
- ※ 学年欄の数字を○で囲んで示しているものは、すでに使用していて次年度も引き続き使用する教科用図書(生徒が購入しないもの)である。

3 新規の選定図書及びその理由

学年	科目名	新規の選定	発行者	書名
2	財務会計 I	新規	実教出版	新財務会計 I
<p>[理由]</p> <p>生徒が興味・関心をもって学習に取り組むことができるよう、学習内容を実生活や実社会と関連付けた「会計コラム」を掲載している。</p>				
学年	科目名	新規の選定	発行者	書名
2	原価計算	新規	実教出版	原価計算
<p>[理由]</p> <p>生徒の興味・関心を高めることができるよう、製造現場をイメージした写真やイラストを掲載している。</p>				

学年	科目名	新規の選定	発行者	書名
2	情報処理	新規	実教出版	最新情報処理 Advanced Computing
<p>[理由]  生徒が興味・関心をもって学習に取り組むことができるよう、身近な事例を考察する課題を適宜設けている。</p>				

令和5年度使用高等学校・中等教育学校(後期課程)用教科用図書選定一覧

【 広島みらい創生高等学校(定時制の課程) 】

教科 [ 福祉 ]

1 選定の際に特に重点を置いた調査の観点及び視点

- 観点②「主体的に学習に取り組む工夫」、視点「興味・関心を高めるための工夫」
- 観点③「内容の構成・配列・分量」、視点「単元や資料等の配列」
- 観点④「内容の表現・表記」、視点「挿絵・写真等の活用」

2 教科用図書選定一覧

学年	科目名	新規の選定	発行者	書名
2	社会福祉基礎	新規	実教出版	社会福祉基礎
3	介護福祉基礎		実教出版	介護福祉基礎
2	生活支援技術	新規	実教出版	生活支援技術
③	生活支援技術		実教出版	生活支援技術
2	こころとからだの理解	新規	実教出版	こころとからだの理解

- ※ 新規の選定欄に記載がないものは、令和4年度使用教科用図書と同一の教科用図書を申請したものである。  
 ※ 新規の選定欄に「新規」と記載しているものは、令和4年度使用教科用図書と異なる教科用図書を申請したものであり、そのうち必修科目は文字を□で囲んで示している。「改訂」と記載しているものは、令和4年度使用教科用図書の改訂版を申請したものである。  
 ※ 学年欄の数字を○で囲んで示しているものは、すでに使用していて次年度も引き続き使用する教科用図書(生徒が購入しないもの)である。

3 新規の選定図書及びその理由

学年	科目名	新規の選定	発行者	書名
2	社会福祉基礎	新規	実教出版	社会福祉基礎
<p>[理由]</p> <p>生徒の興味・関心を高めることができるよう、各編末に学習内容に関連した課題を設定した「スタディ」を掲載している。</p>				
学年	科目名	新規の選定	発行者	書名
2	生活支援技術	新規	実教出版	生活支援技術
<p>[理由]</p> <p>生活支援の技術について学習内容の理解を深めることができるよう、用語や手順の解説はイラストを活用して掲載している。</p>				

学年	科目名	新規の選定	発行者	書名
2	こころとからだの理解	新規	実教出版	こころとからだの理解
<p>[理由]  生徒が興味・関心をもって主体的に学習に取り組むことができるよう、各編末にまとめの問題を掲載している。</p>				

令和5年度使用高等学校・中等教育学校(後期課程)用教科用図書選定一覧

【 広島みらい創生高等学校(通信制の課程) 】

教科 [ 国語 ]

1 選定の際に特に重点を置いた調査の観点及び視点

- 観点①「基礎・基本の定着」、視点「単元の目標及びまとめの示し方」
- 観点②「主体的に学習に取り組む工夫」、視点「興味・関心を高めるための工夫」
- 観点⑤「言語活動の充実」、視点「ねらいに応じた言語活動の設定及びその工夫」

2 教科用図書選定一覧

学年	科目名	新規の選定	発行者	書名
1	現代の国語		東京書籍	新編現代の国語
1	言語文化		東京書籍	新編言語文化
2	文学国語	新規	第一学習社	高等学校 標準文学国語
4	国語表現		大修館	国語表現 改訂版
3	古典B		東京書籍	新編古典B
1	ステップアップ国語		東京書籍	新編現代の国語
1	ステップアップ国語		東京書籍	新編言語文化

※ 新規の選定欄に記載がないものは、令和4年度使用教科用図書と同一の教科用図書を申請したものである。

※ 新規の選定欄に「新規」と記載しているものは、令和4年度使用教科用図書と異なる教科用図書を申請したものであり、そのうち必修科目は文字を□で囲んで示している。「改訂」と記載しているものは、令和4年度使用教科用図書の改訂版を申請したものである。

※ 学年欄の数字を○で囲んで示しているものは、すでに使用していて次年度も引き続き使用する教科用図書(生徒が購入しないもの)である。

3 新規の選定図書及びその理由

学年	科目名	新規の選定	発行者	書名
2	文学国語	新規	第一学習社	高等学校 標準文学国語
<p>[理由]</p> <p>基礎・基本の定着を図ることができるよう、学習によって学ぶ国語の技能を示す「単元目標」を各単元扉に設け、「学習のねらい」を各教材の冒頭に掲載している。</p>				